

茶園うね間除草機

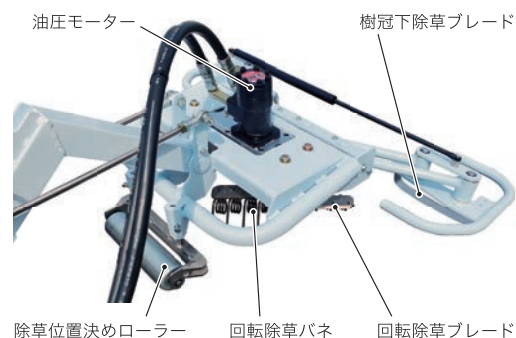
有機栽培時の茶園作業省力化に貢献。



動画が視聴できます。

特 長

- ★ 有機栽培において投下労働力の約80%が費やされているとされている除草作業は、茶園の規模拡大や軽労化の妨げとなっています。
- ★ 雑草を放置すると、製品への混入や肥料の競合による生育不良、通風不良による病虫害発生など多くの不利益が考えられます。
- ★ これらの問題を解決するため、乗用型茶園管理機用の作業アタッチメントとして茶園うね間除草機が開発され、その除草効果は生研支援センター「戦略的スマート農業技術等の開発・改良 (JPJ011397)」の支援を受けて実証されました。



- 当社の乗用茶園管理 TV-W(D)型に装着して使用するアタッチメントです。
- うね間部分は、バネ状の爪が取り付けられた二枚のブレードが左右逆転することにより除草を行い、土をやや中央に寄せながら除草処理を行います。
- バネ状の爪が根から掻き取るように除草を行うため再繁茂までの期間が長く、雑草の育成期間初期から作業を行うことにより、月一回程度の処理で効果的に繁茂を抑えます。
- 樹冠下部は茶樹枝の破損を避けるため、左右に揺動可能な鋤状のブレードにより除草を行います。
- 樹冠下除草ブレードは、最大90cmまで広がります。
- 作業速度は約20cm/秒で、茶樹の両側うねを同時に行います。
- 枕地での旋回時間を考慮し、40分/10aでの作業が可能となります。

ユニット型式	ユニット寸法 (片側)			重量 (片側) kg	動力	仕様
	全長 mm	全幅 mm	高さ mm			
TWR-R	670	900	350	40	油圧モーター	動力は本機より供給

※樹冠下の除草ブレードが届かない部分やうね間の凹凸部などについては完全には除草できない部分が発生する場合もあり、手取り除草と併用することが必要となる場合があります。

※改良の為に仕様の一部を変更する場合があります。

TERADA 株式会社 寺田製作所

本 社 : 〒428-8502 静岡県島田市牛尾 869-1
TEL.0547-45-5111 (代表) FAX.0547-45-5110

九州支社 : 〒890-0034 鹿児島県鹿児島市田上 8-23-1
TEL.099-282-2846 FAX.099-282-2878

<https://www.web-terada.jp> E-mail: info@web-terada.jp

●取扱店

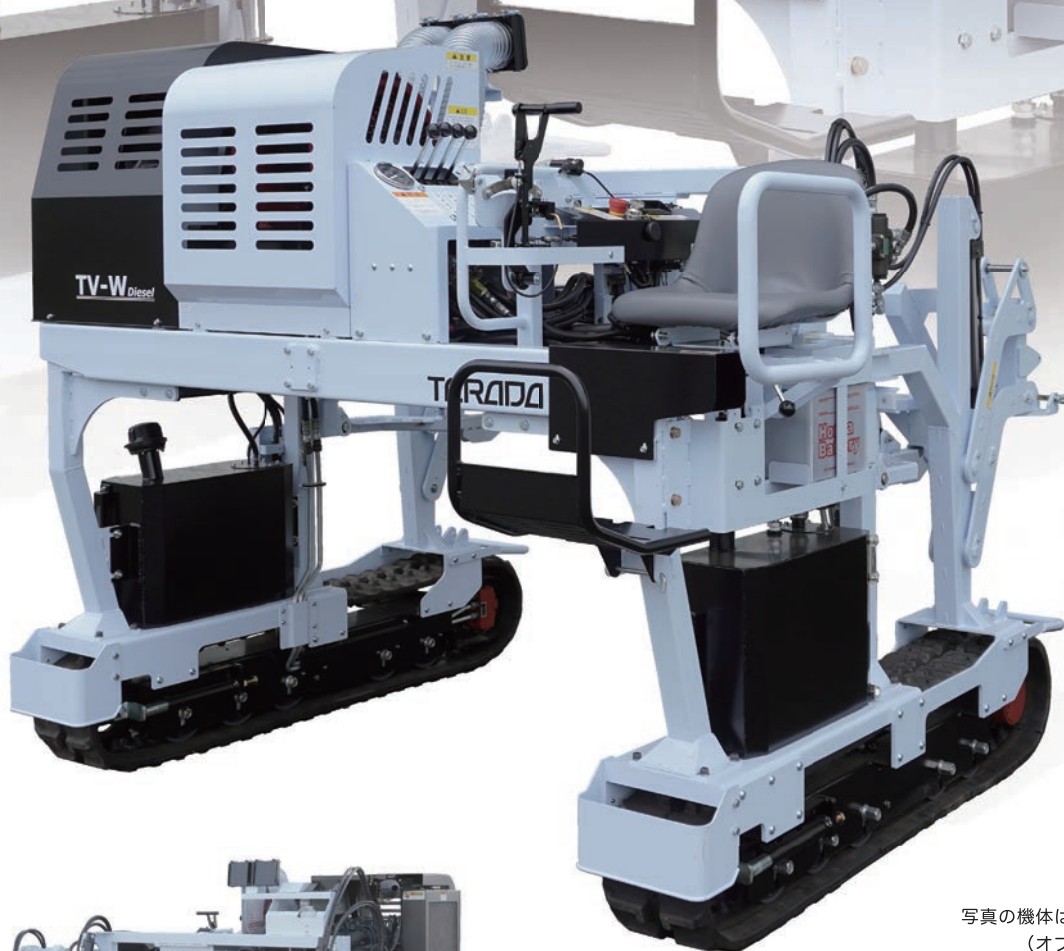


乗用型複合茶園管理機ディーゼル型

TERADA

TV-W(D)

テラダの乗用型複合茶園管理機に、
待望のディーゼル型が誕生しました。



写真の機体は高昇降ユニット
(オプション) 付です。

仕様

型 式	TV-W(D)	
エンジン型式	立型水冷4サイクルディーゼル 1.3L	
エンジン型式	クボタ D1305-E4B	
エンジン出力	最大出力 18.5kW (25.2ps) /2600rpm	
使用 燃 料	軽 油	
走 行 装 置	油圧モーターによるクローラー方式	
機 体 寸 法	全 長	2,080mm
	全 幅	2,175mm (軌間最大伸び時)
	軌間幅	1,600~1,850mm (油圧による可変領域)
	全 高	1,845mm
機 体 重 量	1,120kg	
作業可能角度	15°以下 (※1)	
オプション (※開発中)	茶うね間除草ユニット・肥料散布ユニット 慣行防除ユニット・ミスト散布ユニット 堆肥散布ユニット・カルチユニット・他	

※1 作業可能角度は安全を保证するものではありません。十分注意して作業を行ってください。

茶うね間除草ユニット:TWR-R
装着例

※本機は、農研機構農業機械研究部門「農業機械技術クラスター」事業により開発しました。

※改良の為に仕様の一部を変更する場合があります。